

令和5年度 事務事業評価（議会） （令和4年度決算）

分科会評価結果

分科会名	文教分科会					整理番号	文教－2			
事務事業名	教育用端末等整備事業									
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	改善の上 で継続	4	終期設定 し終了	5	休止・廃止
<p>〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉</p> <p>本事業は、1人1台端末等のICTの活用を推進するとともに、教員のICT活用指導力の向上を図ることで、「分かりやすく深まる授業」の実現並びにプログラミング教育や情報モラル教育の充実を図り、児童生徒の学習の基盤となる情報活用能力を育成することを目的としている。</p> <p>児童生徒に確かな学力の定着・向上を一層図るためには、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業を行うことが重要であり、ICT機器を積極的かつ効果的に活用した授業改善が求められていることから、1人1台端末、高速大容量の通信ネットワーク等、教育用端末をはじめとする各学校のICT環境を整備し、ICTの活用を推進する本事業の必要性は高いと認められる。</p> <p>社会の情報化が急速に進展する中、ICTを活用した授業を行うことは世界的な流れであり、指導できる教員の数が徐々に増加し、児童生徒が端末で調べ学習をしたり、意見交流をしたりするなど一定の成果が認められることから、今後も先進的な取組等を調査研究しながら適切に事業を実施することを求め、継続とした。</p>										